

お知らせ

資料提供先 兵庫県政記者クラブ
鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

鳥取自動車道開通後の整備効果について

平成22年3月28日に鳥取自動車道の鳥取県内区間が全線開通してから1年が経ちました。様々なデータ、ヒアリング結果等から鳥取自動車道開通による効果（交通、住民生活、経済、観光の変化）を取りまとめましたので、お知らせします。

【概要】

●交通特性

（1）鳥取県東部の南北軸方向の交通量が増加

- ・鳥取自動車道の開通により、交通量が増加。河原 IC～鳥取南 IC 間では鳥取自動車道と国道53号の断面交通量が約3～5割増加しました。
- ・河原 IC～鳥取南 IC 間では、県内利用者が約7割を占め、通勤・通学、買い物などの地域内交通に利用されており、智頭 IC～智頭南 IC 間では、近畿・山陽からの利用者が半数以上を占め、物流や観光などの地域間交通に利用されています。

●住民生活

（2）第三次医療施設への30分圏域が拡大、30分以内での救急搬送率が向上

- ・鳥取県東部の高度医療を担っている第三次医療施設の30分圏域が拡大し、圏域人口が約5,000人増加しました。
- ・智頭町全域から鳥取県立中央病院への30分以内搬送率が15%から28%に向上するなど、救命率向上に貢献しています。

（3）公共交通機関の利便性向上

- ・鳥取自動車道の開通が進むにつれ高速バスの利便性が向上し、沿線住民の生活やビジネス、観光が便利になっています。
- ・鳥取～神戸・大阪便では、所要時間が20分短縮、運行便数が3便増加、利用者数が年間9,000人増加しました。
- ・さらに、鳥取～姫路間的高速バスが9年ぶりに復活しました。

●経済活動支援

（4）企業進出が活発化し、1,200人の新規雇用を創出

- ・鳥取県東部の豊富な人材・土地・水がある好立地条件に、鳥取自動車道による利便性が加わり、企業進出が活発化しました。
- ・H14～H21の8年間に進出した企業は延べ73社に上ります。
- ・うち鳥取市内の25社ではH21までに新たに約1,200人の雇用を創出しています。

(5) 物流が活性化し**貨物量が20%増加**、効率化により**物流コストを削減**

- ・鳥取自動車道の開通に伴い、**鳥取県と近畿・岡山との物流量が20%増加**するなど、**物流が活性化**しています。
- ・鳥取自動車道を利用した物流で**所要時間の短縮やスケジュール遅延が減少**するなど、ある企業では**物流コストが10%減少**しています。

(6) **鳥取自動車道 I C 付近に工場を集約**し、**物流コストを10%削減**（ある企業の事例）

- ・大手ペット用品製造企業は、鳥取自動車道の開通をきっかけに、**中国地方にある4箇所の工場と配送センターを鳥取自動車道の I C 付近に集約**することにしました。
- ・鳥取自動車道を活用して**物流コストを10%削減**するなど、様々な生産コストの削減による競争力の強化につながっています。

(7) 大阪で産直販売を開始、**鳥取県産農産物のブランド力向上**

- ・鳥取自動車道の県内全線開通に伴い、「J A 鳥取いなば」では、**大阪の大手スーパーと提携して月に1回の産直販売を開始**しました。
- ・産直販売により**鳥取県産の農産物のブランド力向上**に結びついています。

●観光振興

(8) 鳥取県東部の**観光入込客数が増加**

- ・鳥取自動車道の開通に伴い、鳥取県東部の観光入込客が**H 1 9⇒H 2 1**で**1. 2 倍に増加**しました。
- ・休日交通の**6 割は県外**の方に利用されており、**観光バスがH 2 1⇒H 2 2**で**約10%増加**しました。
- ・**鳥取しゃんしゃん祭の開催期間の延長**など、**鳥取県東部の観光業の活性化**に結びついています。

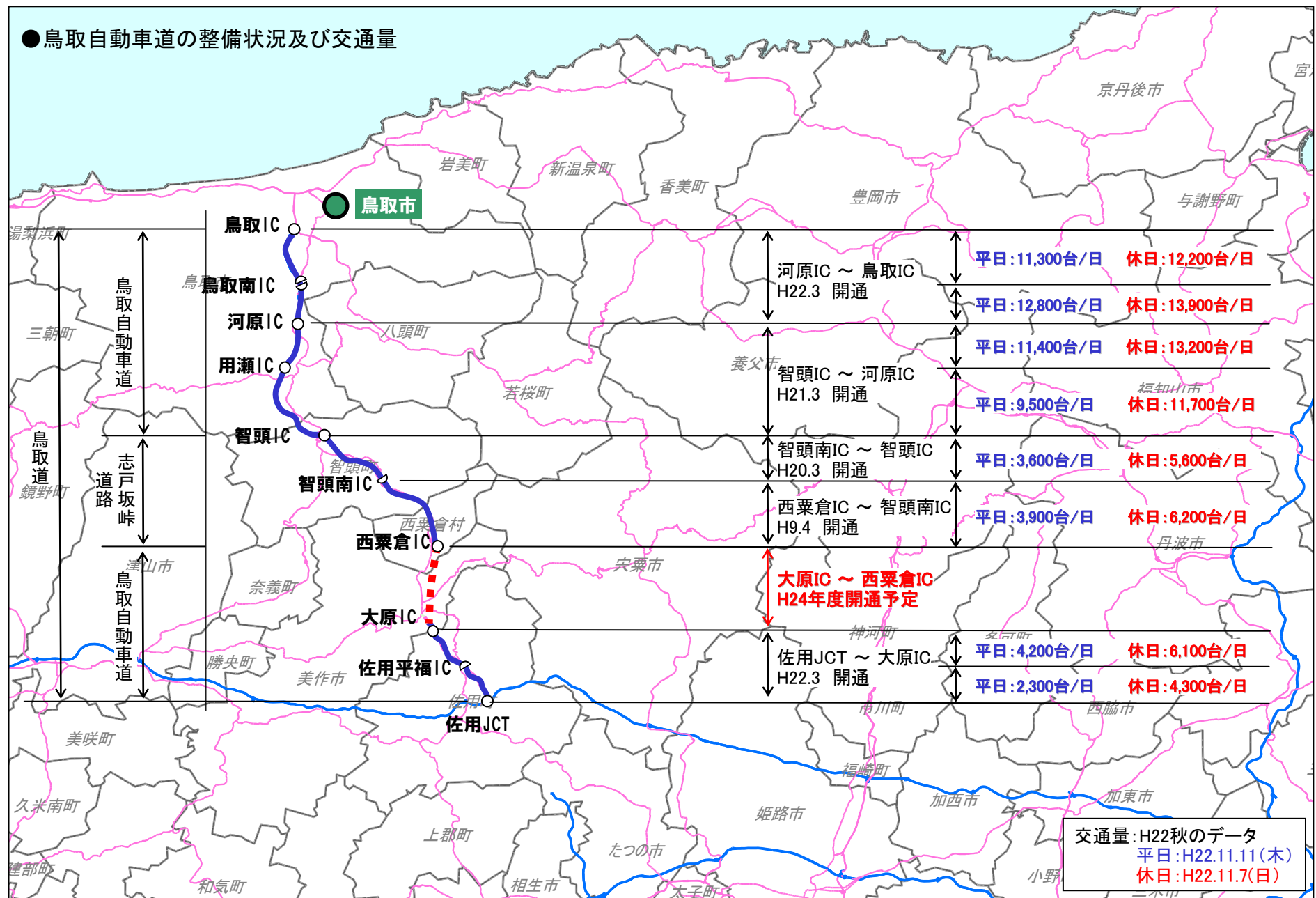
問い合わせ先	
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 T E L 0 8 5 7 - 2 2 - 8 4 3 5 （代表） 【担当】 調査設計課長 ひめむら こうぞう 姫村 幸造	
鳥取河川国道事務所ホームページアドレス http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/	

鳥取自動車道 整備効果資料

鳥取自動車道の整備状況及び交通量(P. 2)	
交通特性	鳥取県東部の南北軸方向の交通量が増加(P. 3)
住民生活	第三次医療施設への30分圏域が拡大、30分以内での救急搬送率が向上(P. 4)
	公共交通機関の利便性向上(P. 5)
経済活動支援	企業進出が活発化し、1,200人の新規雇用を創出(P. 6)
	物流が活性化し貨物量が20%増加、効率化により物流コストを削減(ある企業の事例)(P. 7)
	鳥取自動車道IC付近に工場を集約し、物流コストを10%削減(P. 8)
	大阪で産直販売を開始、鳥取県産農産物のブランド力向上(P. 9)
観光振興	鳥取県東部の観光入込客数が増加(P. 10)

鳥取自動車道

●鳥取自動車道の整備状況及び交通量



鳥取自動車道

交通特性

鳥取県東部の南北軸方向の交通量が増加

- 鳥取自動車道の開通により、交通量が増加。河原IC～鳥取南IC間では鳥取自動車道と国道53号の断面交通量が約3～5割増加しました。
- 河原IC～鳥取南IC間では、県内利用者が約7割を占め、通勤・通学、買い物などの地域内交通に利用されており、智頭IC～智頭南IC間では、近畿・山陽からの利用者が半数以上を占め、物流や観光などの地域間交通に利用されています。

	H21	★	H22	★
交通量平日調査日	H21.10.22(木)		H22.11.11(木)	
交通量休日調査日	H21.10.18(日)		H22.11.7(日)	
	H21.3 智頭～河原開通		H22.3 河原～鳥取開通	



ナンバープレート調査

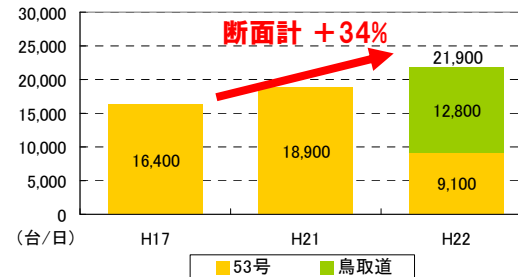
観測日
H22.10.28(木)～11.12(金)

観測地点

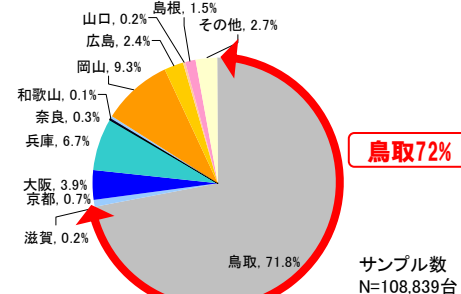
- | | | |
|---|--------|-------------|
| ① | 鳥取自動車道 | 片山TN南側坑口付近 |
| ② | 志戸坂峠道路 | 上市場TN南側坑口付近 |

平日

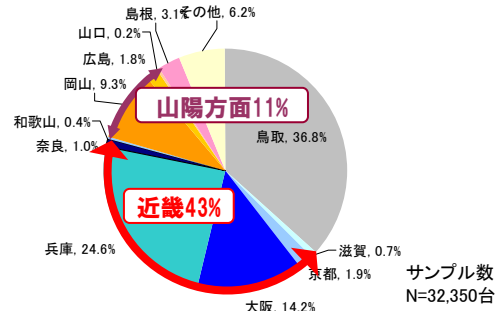
交通量の変化(河原IC～鳥取南IC)



①河原IC～鳥取南IC (ナンバープレート調査)

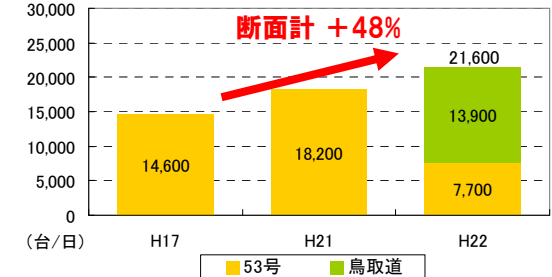


②智頭南IC～智頭IC (ナンバープレート調査)

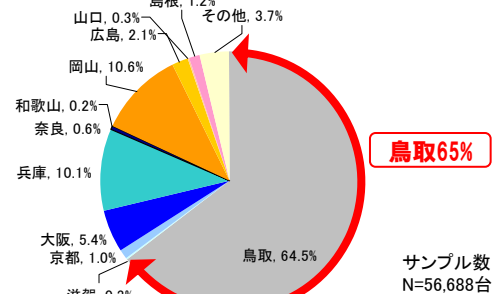


休日

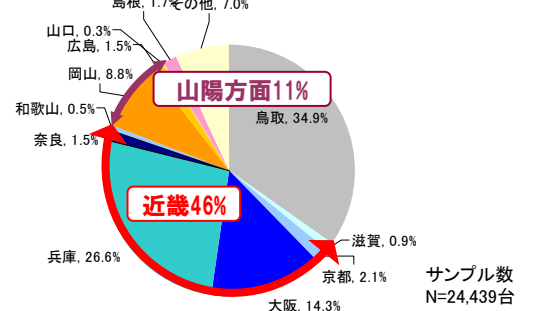
交通量の変化(河原IC～鳥取南IC)



①河原IC～鳥取南IC (ナンバープレート調査)



②智頭南IC～智頭IC (ナンバープレート調査)



鳥取自動車道

住民生活

第三次医療施設への30分圏域が拡大、30分以内での救急搬送率が向上

- 鳥取県東部の高度医療を担っている**第三次医療施設の30分圏域が拡大し、圏域人口が約5,000人増加**しました。
- 智頭町全域から鳥取県立中央病院への**30分以内搬送率が15%から28%に向上**するなど、**救命率向上に貢献**しています。

第三次医療施設の30分圏域の拡大



鳥取県立中央病院からの30分圏域人口

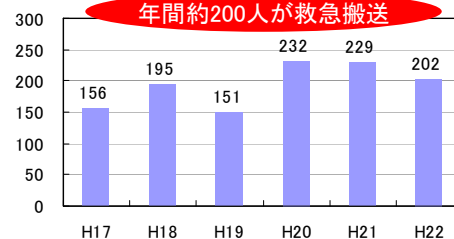


※第三次医療施設…脳卒中、心筋梗塞、頭部損傷など重篤な患者を24時間体制で受け入れ、高度の医療を提供する医療施設

※所要時間は規制速度により算出。ただし、鳥取自動車道の速度はV=70km/hとして算出。

※人口はH17国勢調査500メッシュ人口に基づく。

智頭方面から鳥取県立中央病院への搬送者数



※鳥取自動車道沿線の智頭署、用瀬署、八頭署管内から鳥取県立中央病院への搬送実績

資料／鳥取県東部広域消防局

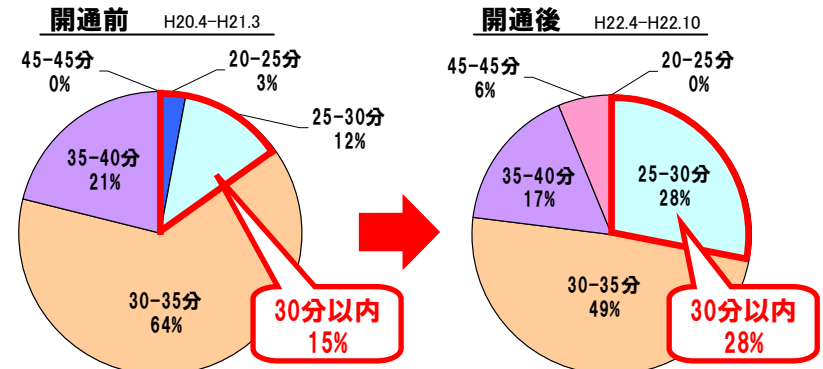
鳥取自動車道の利用で搬送時間が短縮



※所要時間は規制速度により算出。

智頭町内から鳥取県立中央病院への搬送時間分布

資料／救急車による実績値
 鳥取県東部消防局



開通前(H20年度末)：志戸坂峠道路
 開通後(現況)：鳥取自動車道(智頭～鳥取、佐用～大原)・・・開通

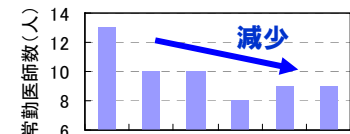
医師不足により智頭町から鳥取市内への搬送が増加

智頭病院では**医師数が減少**し、脳出血、心臓疾患は対応できないため、**鳥取市内の病院へ搬送**する必要があります。
 —H21ヒアリング



智頭病院

智頭病院の常勤医師数



資料／智頭病院

妊婦への負担が軽減

智頭町では**分娩可能な医療施設がありません**。鳥取市街への**時間短縮**で妊婦への負担も減っています。
 —H21ヒアリング



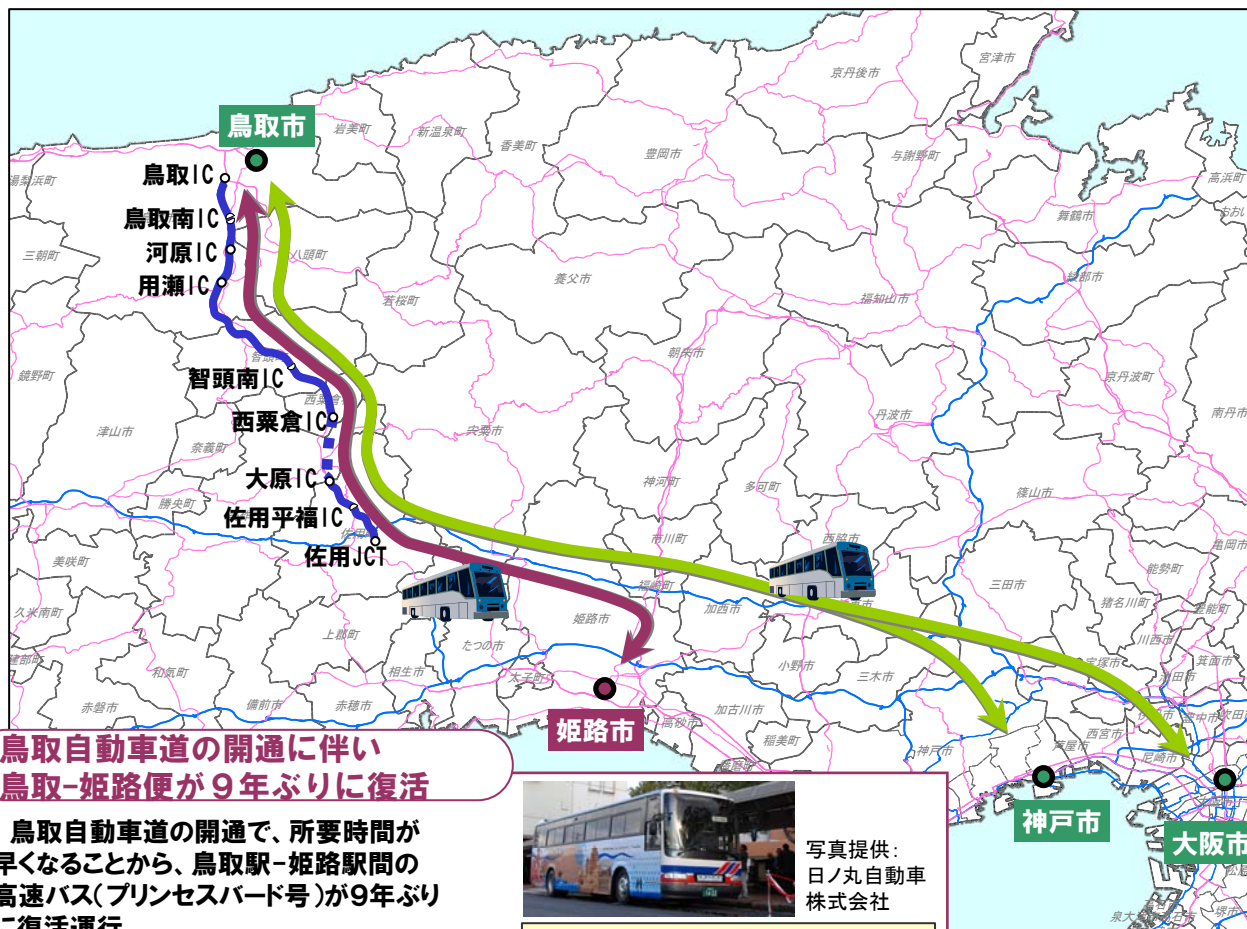
鳥取県立中央病院

鳥取自動車道

住民生活

公共交通機関の利便性向上

- 鳥取自動車道の開通が進むにつれ**高速バスの利便性が向上**し、沿線住民の生活やビジネス、観光が便利になっています。
- 鳥取～神戸・大阪便では、**所要時間が20分短縮**、**運行便数が3便増加**、**利用者数が年間9,000人増加**しました。
- さらに、**鳥取～姫路間の高速バスが9年ぶりに復活**しました。



写真提供:
日ノ丸自動車
株式会社

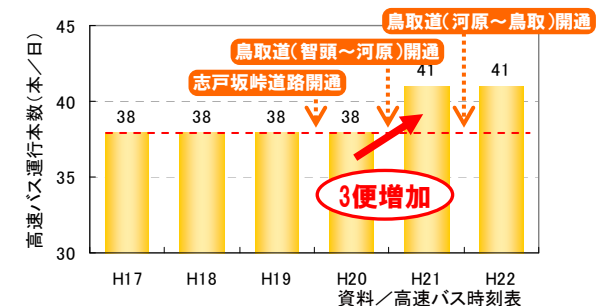
利用者からは好評の声
以前も利用していて便利でした。復活
して助かっています。
—H22バス事業者アンケート

鳥取市～大阪市の高速バス所要時間

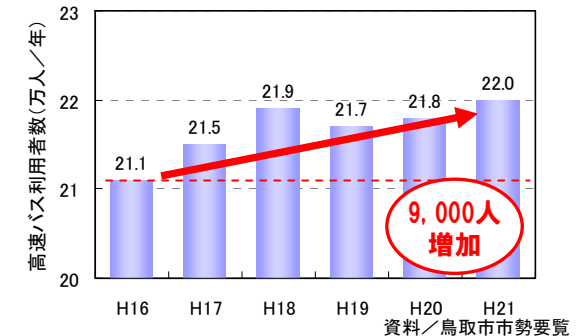


※資料／高速バス時刻表 ※ルートは国道53号を通過するルート

鳥取～神戸・大阪間の高速バス運行本数



鳥取～神戸・大阪間の高速バス利用客数



※資料中の便数及び利用客数は、往復の便数及び利用客数

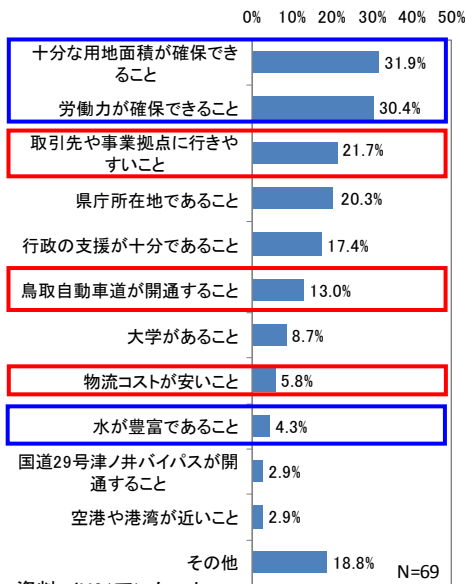
鳥取自動車道

経済活動支援

企業進出が活発化し、1,200人の新規雇用を創出

- 鳥取県東部の豊富な人材・土地・水がある好立地条件に、**鳥取自動車道による利便性が加わり、企業進出が活発化しました。**
- H14～H21の**8年間に進出した企業は延べ73社**に上ります。
- うち鳥取市内の25社ではH21までに新たに**約1,200人の雇用を創出**しています。

鳥取県東部の企業進出理由・立地のメリット



豊富な人材・土地・水がある好立地条件に高速道路の利便性が加わり、企業が進出

地元鳥取で10名強の新規雇用を行いました。仕入れ・出荷ともに**関西圏が7割で鳥取自動車道をよく使っています。**

—H20ヒアリング



H18進出企業

鳥取県東部の主な誘致企業位置図



- : H14年度からH20年度迄に鳥取県及び鳥取市が誘致した企業
- : H17年度以降の分譲および分譲予定の工業団地等 (H22年11月現在)

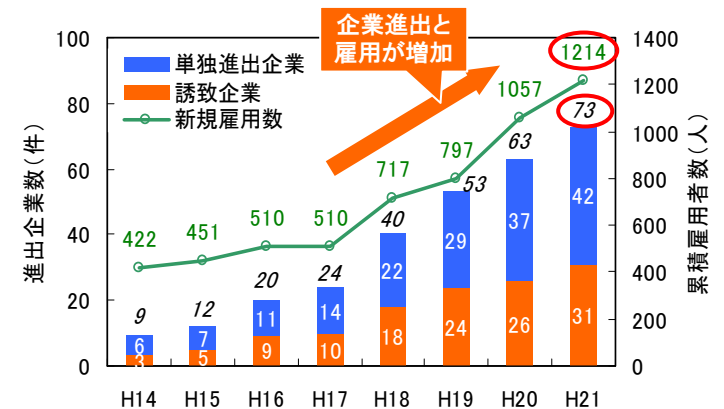
分散していた生産施設を**鳥取市に集約**することで生産を効率化できます。鳥取自動車道の開通で**関西圏に速く行けること、優秀な労働力を確保できること**から鳥取を選びました。

—H22ヒアリング



H23進出予定企業

鳥取県東部の企業進出状況(H14以降累積)

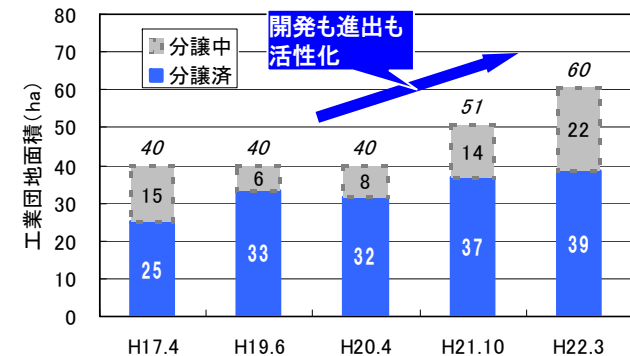


単独進出企業: 誘致企業以外の新規企業進出及び工場増設を行った企業数

誘致企業: 行政が誘致した企業数

資料／鳥取県商工労働部、鳥取市経済観光部からの聞き取りにより鳥取河川国道事務所まとめ

鳥取県東部の工業団地面積(H17以降分譲分)



※分譲中面積には分譲予定面積含む

資料／鳥取県商工労働部、鳥取市経済観光部からの聞き取りにより鳥取河川国道事務所まとめ

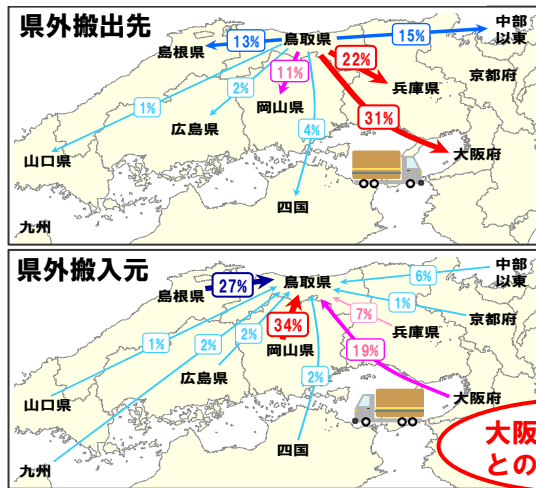
鳥取自動車道

経済活動支援

物流が活性化し貨物量が20%増加、効率化により物流コストを削減

- 鳥取自動車道の開通に伴い、鳥取県と近畿・岡山との物流量が20%増加するなど、物流が活性化しています。
- 鳥取自動車道を利用した物流で所要時間の短縮やスケジュール遅延が減少するなど、ある企業では物流コストが10%減少しています。

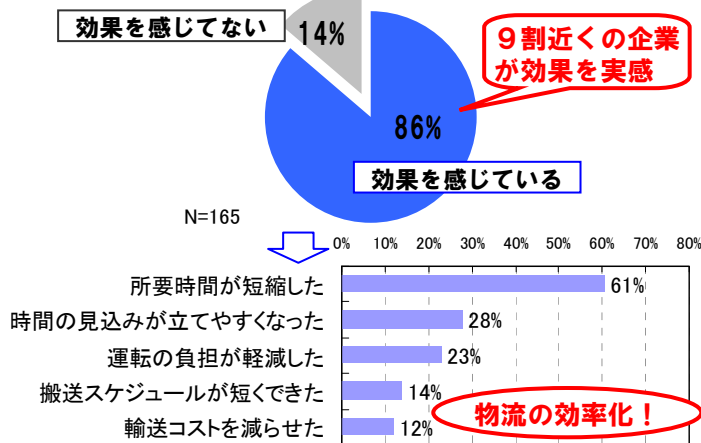
鳥取県発着物流の搬出・搬入先



資料／自動車輸送統計 (H22.6)

鳥取自動車道開通で企業が感じている効果

[鳥取県東部企業+県内物流業者+県外物流業者]

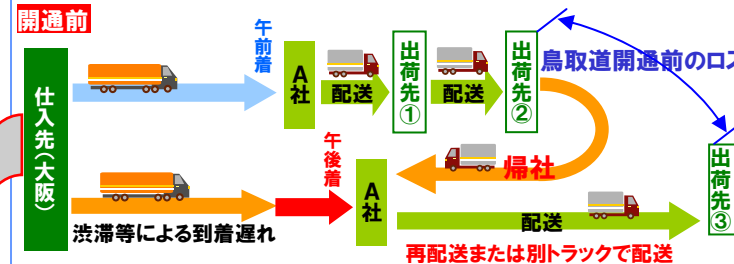


資料／H22企業アンケート

鳥取県東部における近畿・岡山方面の貨物車交通量の変化 (平日、小型貨物車+大型貨物車) [千台/日]



搬入遅れ時のコストを10%割削減



以前は、大阪からの搬入物が、午前の配送時間に間に合わないことがあり、一度会社に戻って再配送するか、別のトラックで配送していました。開通後は、搬入物が遅れることがなく一度の配達で対応ができています。搬入物が遅れていたために発生していたガソリン代やドライバー・パートの残業手当など約10%のコスト削減につながっています。

—H22ヒアリング

遅延に伴うガソリン代や長時間手当など
約10%のコスト削減!



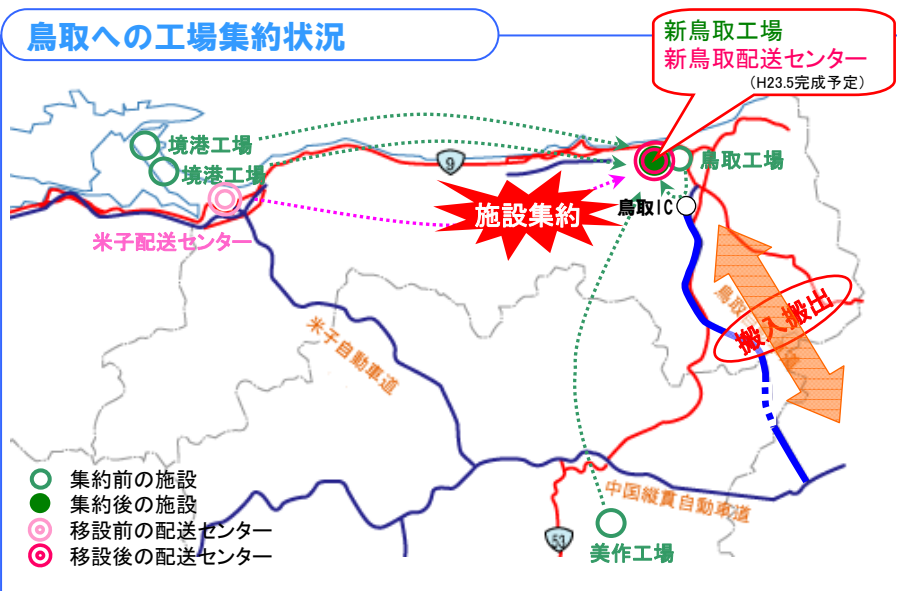
鳥取自動車道

経済活動支援

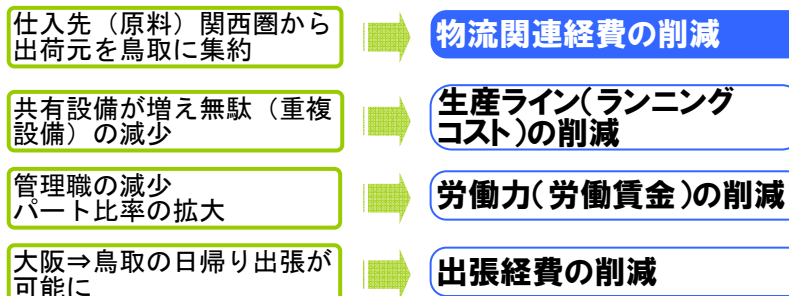
鳥取自動車道IC付近に工場を集約し、物流コストを10%削減

- 大手ペット用品製造企業は、鳥取自動車道の開通をきっかけに、中国地方にある4箇所の工場と配送センターを鳥取自動車道のIC付近に集約することになりました。
- 鳥取自動車道を活用して物流コストを10%削減するなど、様々な生産コストの削減による競争力の強化につながっています。

鳥取への工場集約状況



鳥取への工場集約によるコスト削減の内容



工場集約による物流の効率化



※所要時間はH17センサスピーク時速度および鳥取道V=70km/hで計算



大手ペット用品製造企業

鳥取自動車道開通が工場集約のきっかけに！
仕入先(原料)は関西圏からがほとんど。関西と3時間弱でつながることは大きなメリットです。
鳥取自動車道の開通で関西圏に早く行けること、優秀な労働力を確保できることから、鳥取自動車道IC近くに工場を集約することを選びました。
—H22ヒアリング

鳥取自動車道

経済活動支援

大阪で産直販売を開始、鳥取県産農産物のブランド力向上

- 鳥取自動車道の県内全線開通に伴い、「JA鳥取いなば」では、**大阪の大手スーパーと提携して月に1回の産直販売を開始**しました。
- 産直販売により鳥取県産の**農産物のブランド力向上**に結びついています。

新鮮な葉もの野菜の産地直送を実現（大阪）



ほうれん草、水菜、小松菜 など
(※傷みやすい葉もの野菜 など)

従前の出荷方法

鳥取県東部の畑

7:00~12:00集荷

集荷場

13:00~15:00出荷

5:00~10:00 セリ

大阪市中央
卸売市場など

屋過ぎもしくは翌日に店頭へ

小売店

消費者

鳥取道自動車道開通による 新たな試み(産地直送販売)

鳥取県東部の畑

8:00~16:00集荷

午後も
集荷可能

集荷場

3:30出荷

鳥取道利用

速く確実に直送

7:00到着

大手スーパー(大阪)

9:30販売開始

セリの時間に縛られることなく、いち早く消費者へ提供可能に！

消費者



▼鳥取－大阪間の時間短縮



※所要時間はH17センサス混雑時旅行速度により算出。ただし、鳥取自動車道の速度はV=70km/hとして算出。



JA鳥取いなば

H22.4から鳥取自動車道の県内全線開通を契機に、大阪の大手スーパーで産直販売を開始しました。
鳥取自動車道の開通で速く確実に運べるようになり、産直搬送が実現しました。月1回の頻度でこれまでに8回(H23.1末現在)開催し、**100万円程度売り上げ**ています。
この産直販売により鳥取県ブランド力の向上につながっています。

—H22ヒアリング

お客様からも、美味しいと好評の声が届いています。

—H22ヒアリング



産直市を開催する
スーパー

鳥取自動車道

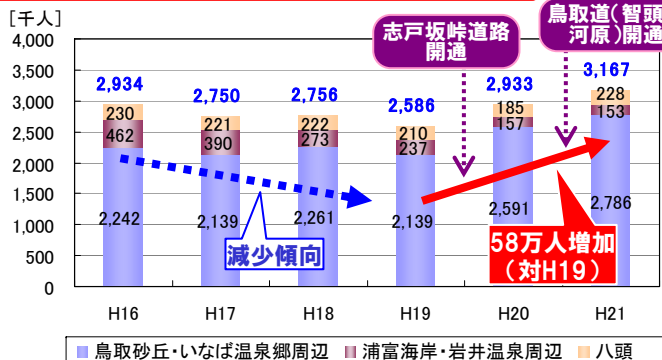
観光振興

鳥取県東部の観光入込客数が増加

- 鳥取自動車道の開通に伴い、鳥取県東部の観光入込客数がH19⇒H21で1.2倍に増加しました。
- 休日交通の6割は県外の方に利用されており、観光バスがH21⇒H22で約10%増加しました。
- 鳥取しゃんしゃん祭の開催期間の延長など、鳥取県東部の観光業の活性化に結びついています。

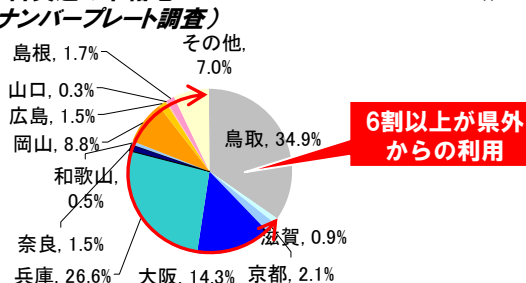
鳥取県東部の観光入込客数

鳥取自動車道開通によるアクセス性向上とイベントの活性化の結果、観光客が大きく増加



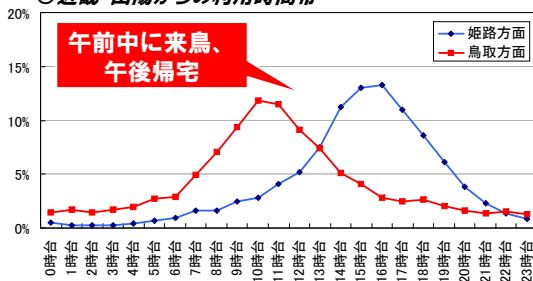
休日の交通状況

休日交通の車籍地 (ナンバープレート調査) ※ H22.10.28～11.12の休日

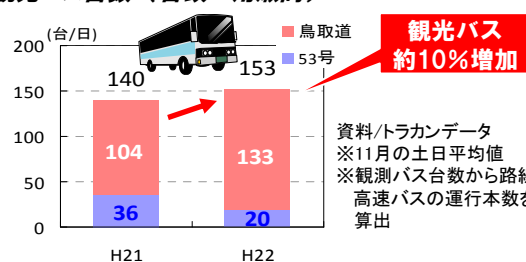


鳥取道の時間別交通量(智頭IC～智頭南IC)

○近畿・山陽からの利用時間帯 ※ H22.10.28～11.12の休日



観光バス台数(智頭～用瀬間)



開通を契機に地元の機運が向上

2009鳥取・因幡の祭典を開催
祭典イベント集客実績 130万人



鳥取自動車道の開通を契機に2009鳥取・因幡の祭典で多くのイベントを開催。その結果「何かをやれば多くのひとに来ていただける」と地元の機運が向上しました。また、開催地のみならず周辺自治体エリアにも集客効果をもたらしました。
—H22ヒアリング



鳥取・因幡観光ネットワーク協議会

祭りの開催期間を延長

2010鳥取しゃんしゃん祭
一斉傘踊り(8/16) 観光客数 16万1000人
(カウントを始めた2004年以降最多)
期間中(8/7～16日)全体の観光客数 46万7200人



鳥取市
経済観光部



鳥取自動車道の県内区間全通を記念して、今年から祭の期間を10日間に拡大したことで、盛り上がりを持続し、一斉盆踊りの観客増につながりました。
—H22ヒアリング